

耳から
ウロコの
夏になる

音楽



Suntory Foundation for Arts'
Summer Festival 2016

サントリー芸術財団

サマーフェスティバル 2016

8/22^① 8/30^②
サントリーホール

ザ・プロデューサー・
シリーズ
板倉康明
佐藤紀雄
がひらく

サントリーホール
国際作曲委嘱
シリーズ
カイヤ・
サーリアホ

芥川作曲賞
選考演奏会

ザ・プロデューサー・シリーズ

佐藤紀雄がひらく

The Producer Series SATO NORIO ga HIRAKU

単独者たちの王国

Kingdom of Individualists

バスケス、ホテイ、ヴィヴィエ、武満、トーキー、フェラーリ——その作風は個人の生から発想された余りにも個性的、固有のものであり、上演形式も困難なものだったため、演奏の機会に恵まれませんでした。彼らを、他からの影響を拒否した固有の輝きを放つ単独者と呼びたいと思います。彼らは成功した後でも、その姿勢を崩すことがありませんでした。これまで演奏したいと願いながら、編成や演奏空間の特殊さゆえに実現できなかった彼らの作品を、この機会に聴いていただきます。

曲を選び、曲順を決めて独創的なプログラムを組むという行為は、作品に対するクリティックであり、僕がアンサンブル・ノマドの活動を通してやりたいと思ってきたことです。それはまた、自分たちの理解度とオリジナリティが試される場でもあります。今回のプログラムは、サントリーホールを音響空間を生かして、ダンスや演劇的要素を取り入れた作品も含めました。ぜひ「単独者たち」の魅力あふれる作品を体感して、こんな世界があったのか!と気づききっかけにさせていただけると嬉しいです。

PROFILE 1971年(現)東京国際ギターコンクール優勝。以後、ギター演奏と指揮活動を広範囲に行う。ギター演奏においてはクラシックレパートリーの他、武満など多くの作品を初演し、指揮者としても内外の新しい作品の初演を含め数多く演奏。海外からの招聘も多い。1997年にアンサンブル・ノマドを結成、音楽監督、京都音楽賞(実践部門賞)、中島健蔵音楽賞、朝日現代音楽賞、アンサンブル・ノマドとして第2回佐治三賞を受賞。



©Asutoru Higashi

めぐりあう声 Voice Coming Across

8/22 月 19:00 [開場18:30]
ブルーローズ
19:00 Monday, August 22 at Blue Rose

エベルト・バスケス(1963-) :
デジャルダン/デ・プレ* (2013) 日本初演
Hebert Vázquez: Desjardins/Des prés, Japanese Premiere

ジャック・ボディ(1944-2015) :
死と願望の歌とダンス** (2002/2016) 改訂版世界初演
Jack Body: Songs and Dances of Death and Desire, Revised Version, World Premiere

編曲: クリス・ゲンドール、フィル・ブラウンリー
Arrangement: Chris Gendall, Phil Brownlee

指揮=佐藤紀雄
Conductor: Norio Sato

ヴィオラ=甲斐史子*
Viola: Fumiko Kai

メゾ・ソプラノ=メレ・ポイント**、波多野睦美**
Mezzo Soprano: Mere Boynton, Mutsumi Hatano

カウンター・テナー=肖瑪**
Countertenor: Xiao Ma

ダンス=森山開次**
Dancer: Kaiji Moriyama

アンサンブル・ノマド
Ensemble NOMAD

○入場料 [自由席] 一般 4,000円/学生 1,000円
※本公演は座席配置が通常の仕様とは異なります。



メレ・ポイント



甲斐史子



森山開次



波多野睦美



肖瑪



アンサンブル・ノマド

©Asutoru Higashi

めぐりあう響き Sound Encountering

8/27 土 19:00 [開場18:30]
大ホール
19:00 Saturday, August 27 at Main Hall

クロード・ヴィヴィエ(1948-83) : ジパング(1980) 日本初演
Claude Vivier: Zipangu, Japanese Premiere

武満 徹(1930-96) : 群島S, 21人の奏者のための(1993)
Toru Takemitsu: Archipelago S.

マイケル・トーキー(1961-) : アジャスタブル・レンチ(1987) 日本初演
Michael Torke: Adjustable Wrench for ensemble, Japanese Premiere

リュック・フェラーリ(1929-2005) : ソシエテ II
—そしてもしピアノが女体だったら*(1967) 日本初演
Luc Ferrari: Société II et si le Piano était un Corps de Femme, Japanese Premiere

指揮=佐藤紀雄
Conductor: Norio Sato

ピアノ=中川賢一*
Piano: Ken'ichi Nakagawa

打楽器=吉原すみれ*、加藤訓子*、宮本典子*
Percussion: Sumire Yoshihara, Kuniko Kato, Noriko Miyamoto

アンサンブル・ノマド
Ensemble NOMAD

音響=片桐健順(S.C.ALLIANCE)*
Sound Design: Takenori Katagiri/S. C ALLIANCE

○入場料 [指定席] S席 4,000円/A席 3,000円/B席 2,000円/学生席 1,000円

総勢30名のアンサンブルが
繰り広げる繊細かつ巨大な
音響空間を体験するプログラム



中川賢一



吉原すみれ



加藤訓子



宮本典子

最先端の音楽を演奏し続ける二人がサントリーホールを思いのままにふるわせる一期一会の四夜!

ザ・プロデューサー・シリーズ

板倉康明がひらく

The Producer Series ITAKURA YASUAKI ga HIRAKU

耳の愉しみ

Plaisir d'écoute

プロデューサーのお話をいただいて、サントリーの企業メッセージを研究しました。「水と生きる」サントリー、「人と自然と響きあう」——この理念を音楽的と感じ、それがプログラムの出発点です。

ドビュッシーに「聴くだけで充分だ Il suffit d'entendre」という言葉があります。今回のプログラム・コンセプトはまさにそれです。「ウツクシイ・音楽」「スバラシイ・演奏」を五感で体験して、言葉や理屈を超えて愉しんでいただきたいと思います。

日本人が西洋音楽を演奏するには、謙虚に作品に向きあい、分析的にアプローチすることこそ、自分の姿勢と心がけてきました。同時に、日本からすばらしい能力をもつ演奏家が生まれてきていることを心強く思っています。世界的なソリストのお二人、神尾真由子さん、小菅優さんが、難曲にチャレンジしてください。今回の作品・演奏によって、皆さんが、これまで聴かれたことのないようなサントリーホールの響きの魅力を新たにされると信じています。

PROFILE 東京藝術大学音楽学部卒業、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院を卒業。アンリエット・ピュイグ＝ロジェ氏から深い薫陶を受ける。1996年西村朝作品により指揮デビュー。以後、現代作品を中心に、国内外の演奏団体と活発な指揮活動を行い、国内外の音楽祭に招聘されている。2001年より東京シンフォニエッタ音楽監督、日本音楽コンクール委員会特別賞、中島健蔵音楽賞、東京シンフォニエッタとして第10回佐治三賞を受賞。国立音楽大学客員教授。



©ERIC MAJAZZ

スバラシイ・演奏 Beautiful Performance

8/25 木 19:00 [開場18:30]
ブルーローズ
19:00 Thursday, August 25 at Blue Rose

ピエール・ブーレーズ(1925-2016) : デリーヴ 1 (1984)
Pierre Boulez: Dérive 1

オリヴィエ・メシアン(1908-92) : 7つの俳諧* (1962)
Olivier Messiaen: Sept Haïkai

ベネト・カザブランカス(1956-) : 6つの解釈 (2010) 日本初演
—セース・ノーテボームの
テキストによせて
Benet Casablanca: Six Glosses on texts by Cees Nooteboom, Japanese Premiere

ジェルジ・リゲティ(1923-2006) : ヴァイオリン協奏曲** (1992)
Gyorgy Ligeti: Concerto for Violin and Orchestra

指揮=板倉康明
Conductor: Yasuaki Itakura

ヴァイオリン=神尾真由子**
Violin: Mayuko Kamio

ピアノ=藤原亜美*
Piano: Ami Fujiwara

東京シンフォニエッタ
Tokyo Sinfonietta

○入場料 [自由席] 一般 3,000円/学生 1,000円

抜群の音感をもつ神尾真由子が
奏でるリゲティの繊細な響き
わずか400席のブルーローズで



神尾真由子



藤原亜美



東京シンフォニエッタ

©田村力丸

ウツクシイ・音楽 Beautiful Music

8/29 月 19:00 [開場18:30]
大ホール
19:00 Monday, August 29 at Main Hall

サントリー芸術財団委嘱
ブルーノ・マントヴァーニ(1974-) : 衝突(2016) 世界初演
Bruno Mantovani: Entrechoc, World Premiere, Commissioned by Suntory Foundation for Arts

ゲオルク・ハース(1953-) : ダーク・ドリームズ(2013) 日本初演
Georg Friedrich Haas: dark dreams, Japanese Premiere

マグヌス・リンドベルイ(1958-) : ピアノ協奏曲第2番* (2011-12)
Magnus Lindberg: Piano Concert No. 2

クロード・ドビュッシー(1862-1918) : 海(1905)
Claude Debussy: La Mer

指揮=板倉康明
Conductor: Yasuaki Itakura

ピアノ=小菅 優*
Piano: Yu Kosuge

管弦楽=東京都交響楽団
Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

○入場料 [指定席] S席 4,000円/A席 3,000円/B席 2,000円/学生席 1,000円

ベルリン、NY、パリを魅了する
第一線の作曲家たち
実力派・小菅優のピアノとともに



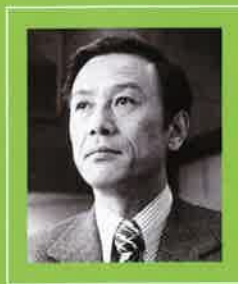
ブルーノ・マントヴァーニ



小菅 優

第26回 芥川作曲賞選考演奏会

The 26th Competition of Akutagawa Award for Music Composition



「芥川作曲賞」は、作曲家・芥川也寸志(1925-1989)の功績を記念して、1990年、(財)サントリー音楽財団(2009年公益財団法人サントリー芸術財団に移行)によって創設されました。国内外で初演されたわが国の作曲家の作品の中から、もっとも清新で、豊かな将来性を内包する作品に贈られるもので、わが国では初めての公開の選考会で選定し、決定いたします。受賞作曲家には賞金を贈るとともに、新しい作品の創作を委嘱し、完成後にその初演を行うという、複合的でユニークな賞です。

8/28 日

15:00 [開場14:30]

大ホール

15:00 Sunday, August 28
at Main Hall

第24回芥川作曲賞受賞記念サントリー芸術財団委嘱作品

鈴木純明: テューバと管弦楽のための《1920》* (2016) **世界初演**

Jumpei Suzuki: 1920 pour tuba et orchestre, World Premiere,
Commissioned by Suntory Foundation for Arts

サントリー芸術財団「第26回芥川作曲賞」候補作品(50音順/曲順未定)

大西義明: トラムスパース II ~2群による18人の奏者のための (2013-15)

Onishi Yoshiaki: Tramspace II pour dix-huit musiciens divisés en deux groupes

初演=2015年5月9日 ケルン・フィルハーモニー(ケルン/独)
Acht Brücken 2015(ケルン・アハトブリュッケン音楽祭)
指揮: パブロ・ヘラス=カサド/演奏: アンサンブル・アンテルコンタンポラン

大場陽子: ミツバチの棲む森 (2015)

Yoko Oba: The Forest Where Bees Live

初演=2015年2月15日 日立システムズホール仙台
仙台フィルハーモニー管弦楽団特別演奏会 東北の作曲家によるオーケストラ新作品展
指揮: 大井剛史/演奏: 仙台フィルハーモニー管弦楽団

渡辺裕紀子: 折られた... (2014-15)

Yukiko Watanabe: gefaltet ... für Orchester

初演=2015年5月6日 ケルン音楽大学(ケルン/独)
Acht Brücken 2015(ケルン・アハトブリュッケン音楽祭)
指揮: ケネス・ドゥレア/演奏: ケルン音楽大学オーケストラ

候補作品演奏の後、公開選考会(司会: 柿沼敏江)

Open jury meeting after the concert (MC: Toshie Kakinuma)

選考委員: 小出稚子、法倉雅紀、三輪真弘

(50音順) Jury: Noriko Koide, Masaki Norikura, Masahiro Miwa

指揮 = 杉山洋一 Conductor: Yoichi Sugiyama

テューバ = 橋本晋哉* Tuba: Shinya Hashimoto

管弦楽 = 新日本フィルハーモニー交響楽団 New Japan Philharmonic

◎入場料 [指定席] 一般 2,000円/学生 1,000円

協力 = (一社)日本作曲家協議会 (一社)日本音楽著作権協会 日本現代音楽協会



鈴木純明 すずきじゅんめい

1970年東京都生まれ。東京藝術大学大学院作曲専攻修了。パリ国立高等音楽院作曲科で学ぶ。文化庁派遣芸術家在外研修員('99~'01)、IRCAM(フランス国立音響音楽研究所)研修員('02~'03)。第18回日本交響楽振興財団作曲賞、ガウデアムス国際音楽週間'99、第31回ブルージヨ国際電子音楽コンクール等に入選、第24回芥川作曲賞受賞。現在、東京藝術大学音楽学部作曲科准教授、桐朋学園大学講師。



大西義明
おおにしよしあき

©David Acambyk

1981年生まれ。作曲家、指揮者。16歳より渡米。コロンビア大学作曲家修士及び博士課程修了。作曲をフアビアン・レヴィ、フレッド・レーダー、トリスタン・ミュライユ各氏に師事。2004年と2008年、札幌のパシフィック・ミュージック・フェスティバルに作曲コース生として参加。柳慧、細川俊夫各氏に師事。作品はドイツ・ベルリンのEdition Gravisより出版されている。2011年ガウデアムス賞(オランダ)受賞。2013年芥川作曲賞ファイナリスト。



大場陽子
おおばようこ

1975年生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了。第67回日本音楽コンクール第1位など受賞。武生国際音楽祭からロワイヨモン作曲セミナーに派遣。第22回芥川作曲賞ノミネート。「音楽のある空間づくり」をテーマに様々なスタイルの公演を行う。作曲家グループ「クロノイ・フロイト」メンバーとしても活動し、企画公演に対してサントリー芸術財団より「第9回佐治敬三賞」を受賞。



渡辺裕紀子
わたなべゆきこ

©Kurt Remising

1983年生まれ。桐朋学園大学にて作曲を原田敬子、ピアノを関宮芳生各氏に学ぶ。野村国際文化財団、ロームミュージックファンデーションより奨学金を受け、グラーツ音楽大学にてベアート・フラー氏に学ぶ。2011年オーストリアにてÖ1 Talentebörse-Kompositionspreise 受賞。2013年文化庁新進芸術家海外研修員。現在 DAAD 奨学生としてケルン音楽大学Konzertexamen 課程に在籍し、ヨハネス・シェルホルン氏に師事。



杉山洋一



橋本晋哉

©Shinya Hashimoto

プロデューサーが語るプログラムの聴きどころ

「めぐりあう声」8/22: 昨年の春・5月に亡くなったニュージーランドを代表する作曲家、ジャック・ボディ最後の作品《死と願望の歌とダンス》。今回は中国、ニュージーランド、日本の個性豊かな歌手たちに、森山開次さんのダンスをくわえて上演します。メキシコの作曲家、エベルト・パスケスのヴィオラ協奏曲《デジャルダン/デ・プレ》には、中世のシャンソン、南米のコロンビアやアンデスのリズムがちりばめられています。また、アンサンブルの中のヴィオラとめぐりあった独奏ヴィオラが「ふくらむ」効果も聴きものです。

「めぐりあう響き」8/27: ソリストの集まりであるノマドの各メンバーが大ホールで、伸びのびと演奏するに相応しいプログラムとなりました。弦楽器奏者のみがステージいっぱい広がって演奏する、異国の旅人の目に映った眩いばかりの黄金の国《ジパング》、ステージと客席に鳥のように点在する小さなアンサンブルが親密に呼び交わす武満作品、80年代のポップカルチャーを反映するトーキーのお洒落でダンサブルな曲、きわどい副題を持つ挑発的なフェラーリ作品の全てが聴きものです。

プロデューサーが語るプログラムの聴きどころ

「スバラシイ・演奏」8/25: リゲティのヴァイオリン協奏曲は、いまや20世紀の古典となった名作です。大ホールで演奏されることが多いこの曲を、神尾真由子さん、ブルーローズの空間、で聴いていただきます。冒頭では、ブルーローズ追悼の想いを込め、2008年に東京シンフォニエッタがパリ、シテ・ドゥ・ラ・ミュージックで演奏し、好評を得た《デリーヴ1》を演奏します。

「ウツクシイ・音楽」8/29で演奏するマントヴァーニ、ハース、リンドベルイに共通するのは、スコアを見るたびに驚かされるその斬新な発想です。世界中から委嘱を受け続けていること、今回はその秘密に迫りたいと思います。ハース《ダーク・ドリームズ》は、ベルリン・フィルとカーネギーホールからの委嘱で作曲され、ラトル&ベルリン・フィルによって初演された話題作です。超絶技巧が要求されるリンドベルイの《ピアノ協奏曲第2番》に初めて挑む小菅優さんに、ぜひご期待ください。そして、史上最年少でパリ音楽院の院長に就任した、才気あふれるマントヴァーニがどのような新作を書いてくれるのか? 最後には、私たちの文化がその音楽づくりに影響を与えたドビュッシー《海》を楽しんでいただければと思います。

TICKET INFORMATION

佐藤紀雄がひらく

SATO NORIO ga HIRAKU

8/22(月) 19:00 [自由席] 一般 4,000円 / 学生 1,000円
<ブルーローズ> Non reserved seat Adults Students

8/27(土) 19:00 [指定席] S席 4,000円 / A席 3,000円 / B席 2,000円 / 学生席 1,000円
<大ホール> Reserved seat Adults Students

★セット券 ※東京コンサートのみ取扱い

2公演セット券 [8/22、8/27(S席)] 6,000円(限定50セット)

★ Series Tickets Available at only Tokyo Concerts, Inc. (Tel: 03-3200-9755)

2 concerts series [Aug. 22, Aug. 27(S seat)] ¥6,000 *only 50 Series sets

板倉康明がひらく

ITAKURA YASUAKI ga HIRAKU

8/25(水) 19:00 [自由席] 一般 3,000円 / 学生 1,000円
<ブルーローズ> Non reserved seat Adults Students

8/29(月) 19:00 [指定席] S席 4,000円 / A席 3,000円 / B席 2,000円 / 学生席 1,000円
<大ホール> Reserved seat Adults Students

★セット券 ※東京コンサートのみ取扱い

2公演セット券 [8/25、8/29(S席)] 5,000円(限定50セット)

★ Series Tickets Available only at Tokyo Concerts, Inc. (Tel: 03-3200-9755)

2 concerts series [Aug. 25, Aug. 29(S seat)] ¥5,000 *only 50 Series sets

テーマ作曲家<カイヤ・サーリアホ>

Theme Composer <Kaija Saariaho>

8/24(水) 19:00 室内楽
<ブルーローズ> [自由席] 一般 3,000円 / 学生 1,000円
Non reserved seat Adults Students

8/30(火) 19:00 管弦楽
<大ホール> [指定席] S席 4,000円 / A席 3,000円 / B席 2,000円 / 学生席 1,000円
Reserved seat Adults Students

★セット券 ※東京コンサートのみ取扱い

2公演セット券 [8/24、8/30(S席)] 5,000円(限定100セット)

★ Series Tickets Available only at Tokyo Concerts, Inc. (Tel: 03-3200-9755)

2 concerts series [Aug. 24, Aug. 30(S seat)] ¥5,000 *only 100 series sets

サントリーホール30周年記念 武満 徹の『ジェモー(双子座)』

Suntory Hall 30th Anniversary Toru Takemitsu 'Gémeaux'

8/26(金) 19:00 [指定席] S席 4,000円 / A席 3,000円 / B席 2,000円 / 学生席 1,000円
<大ホール> Reserved seat Adults Students

第26回芥川作曲賞選考演奏会

The 26th Competition of Akutagawa Award for Music Composition

8/28(日) 15:00 [指定席] 一般 2,000円 / 学生 1,000円
<大ホール> Reserved seat Adults Students

一般発売: 5月10日(火) 10時より Booking opens at 10 a.m. on May.10

お問合せ・チケット取扱い: 東京コンサーツ 03-3200-9755 <http://www.tokyo-concerts.co.jp/>

Contact: Tokyo Concerts, Inc.

チケット取扱い: サントリーホールチケットセンター
サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB
チケットぴあ
東京文化会館チケットサービス

0570-55-0017

<http://suntory.jp/HALL/>

<http://suntoryhall.pia.jp/>

0570-02-9999

<http://t.pia.jp/> [Pコード 292-384 (8/26公演のみ)]

03-5685-0650

<http://www.t-bunka.jp/>

サントリーホール・メンバーズ・クラブ 先行受付: 4月29日(金・祝) 10時~5月8日(日)

メンバーズ入会お問合せ・チケットお申し込み: サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 <http://suntory.jp/HALL/>

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB <http://suntoryhall.pia.jp/>

※学生席はサントリーホールチケットセンター(電話・WEB・窓口)のみ取扱い。

※Students tickets (Under the age of 25): Available only at Suntory Hall Ticket Center, student ID required

25歳以下、来場時に学生証要提示、お一人様1枚限りです。

※You are kindly requested not to bring pre-school children to concerts.

※就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。

※Musicians and programs are subject to change.

※出演者・曲目は予告なしに変更になる場合があります。

●詳細はウェブサイトをご覧ください。

サマーフェスティバル公式ホームページ <http://suntory.jp/summer/>



主催=サントリー芸術財団

協賛=サントリーホールディングス株式会社 制作協力=東京コンサーツ

Presented by Suntory Foundation for Arts

Supported by Suntory Holdings Limited / Coordinated by Tokyo Concerts, Inc.